CLT利用例 Νo. 171



名称	桐朋学園宗次ホール						
竣工	2021年3月	階数	地上3階 地下1階	階	最高の高さ	13.498	mm
建築面積	1314.15 m ²	延床面積	2354.72	m	軒の高さ	13.433	mm
CLT利用部分	屋根、壁	使用したCLT	148	m³	用途	教育施設	
CLTサイズ	(最大)巾 1,150mm x 長さ 12,000mm x 厚さ 150 mm (折板梁は縦継ぎ17.4m)						
構造	木造軸組工法(CLT利用)		防耐火要件		耐火構造		
ルート種類	①木造計算ルート		ルート詳細		ルート2		
所在地	東京都調布市若葉町1-41-1						
意匠設計	隈研吾建築都市設計事務所 (基本設計・デザイン監修) 前田建設・住友林業共同企業体(実施設計)		構造設計		ホルツストラ(基本設計・構造監修) 前田建設・住友林業共同企業体(実施設計)		
施工	前田建設・住友林業共同企業体	確認審査機関	日本ERI		適合性判定機関	-	
特長	昭和26年の通達を適用し教室棟を耐火構造、音楽ホールを準耐火構造としてCLTを意匠デザイン・構造・音響に利用した大学及び音楽ホール。音楽ホールの梁は折板形状の複合梁として、構造用集成材の梁の下端面にヒノキ・スギハイブリッドCLT5層5プライを30度の角度で折板状に配置、上端面には構造用合板24¾,厚を配置、長さ方向は現場で鋼板添え板接合とし、17歳のスパンを実現。CLTは燃えしろ層を有する被覆材としての機能の他、「柱」では座屈拘束、「梁」ではたわみ抑制にも寄与(壁のCLTは3層4プライ)。						

